

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



2017/09/23

のき山
学校で
体験の風を
おこそう。
子どもの頃の体験
は豊かな金の
基礎になります。
まよ遊びよく学べ
るか。
学校はゆたかに
な知りを築け
るか。
2020年度から
小中高校で順次
導入されるこの指導
要領は、教育が何を
教えるかではなく、
児童・生徒の側に



2017/09/23

視点を移して何を
学ぶかを示すこと
にちなみ、これにあり
「何かできるまうになる」と

を問いたるに
「どのよう
に学ぶか」を
掲げるとどう
その手法が
アクティブラ
ーニングだ。
一方通行の授
業を脱却し、
討論の場
加えて体験学
習を通して
対話的主
体的で深い学
びを具現
する。
知識だけで
思考力判断
力想像力



2017/09/23

子ども達がオリジナルTシャツを作っています。

の育成を
「みんな理念を
ちりばめ下
拵針を
ひらき
である
方向性も
こめられた
問題意
識もまた
ほしい
したい
改革が
まじり
柔軟な
思考と感
性で問題
に向き合
える人材の
育成が迫
られている



2017/09/23

オリジナルTシャツが完成。



2017/09/23

石窓、ヒザツク
ヒザが壁まで上りました。



2017/09/23